

# 【試合規定】 第9回九州空手道「型」選手権大会

試合形式・・・全クラストーナメント方式とする  
個人戦は2名同時に試技し、旗判定

勝 敗・・・審判員は3名又は5名とし旗判定とし過半数の旗が上がった選手の勝ちとする

判定基準・・・スピード・キメ・キレ・気合・迫力・技の正確性・実戦性など  
型の完成度を総合的にみて判断する

反則失格・・・試合態度が悪い、暴言を吐く、試合コート内でガッツポーズをとるなど  
武道教育として相応しくない行為は、審判の判断により失格もありうる  
勝ち上がった際、同じ型を繰り返し試技しても良いし、変更しても良い

## 【クラス分けについて】

幼年の部は、基本型のみ

小学生は、基本型の部と自由型の部の二部に分ける

ふた学年・男女混合で行うが、ひとクラス50名を超える場合、各学年の部へと分けるものとする

中学生以上は、自由型とする

★本大会は武器を使用した型での出場は出来ない

基本型の部・・・基本型とは、各団体において初心者向けに指導する

基本型と位置づける型とし、1分以内に終える型とする。  
型の指定はしない。

制限時間に終わらない場合は失格とする

★ 審判の「はじめ」の号令から「やめ」の動作までを計測する

自由型とは・・・時間制限は無く、空手の型であれば良いものとする

中学、高校・一般、壮年の部はすべて自由型とする